

# 結露試験



一般財団法人

日本建築総合試験所

結露試験では外壁、屋根、床、窓など構成材の結露発生の有無を判定します。

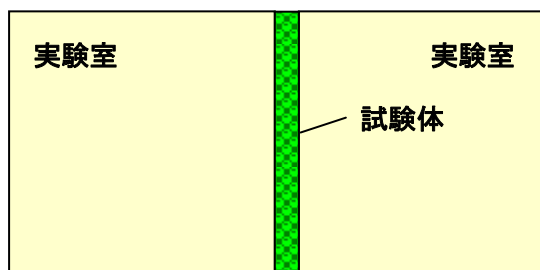
## 結露とは

結露とは、材料の表面または内部で空気中の水蒸気が凝縮することで、材料表面温度がそれに接する空気の露点温度を下回ると発生します。結露は発生部位により表面結露と内部結露、季節的に冬型結露と夏型結露に区分できます。

## 結露試験

### ・試験体の取り付け

試験体を2室連結型の実験室に設置します。  
壁・窓などの垂直材は水平連結、屋根・床・天窓などの水平材は垂直連結の各実験室で試験を行います。



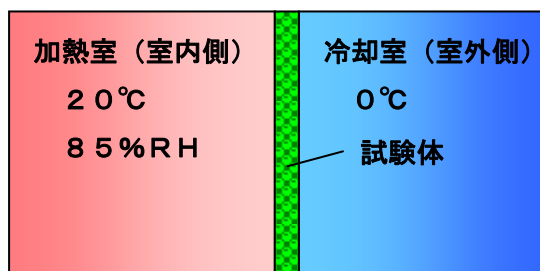
### ・温湿度の設定

加熱室、冷却室それぞれを所定の温湿度に設定します。

設定例(冬型結露の場合)

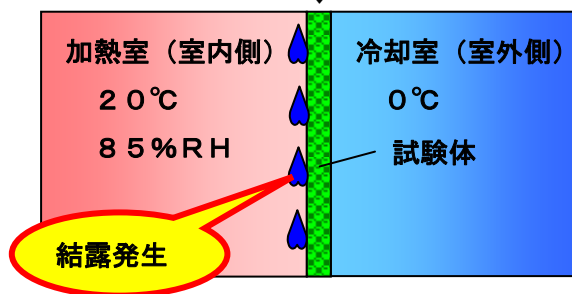
室内側:20°C、85%RH

室外側:0°C



### ・結露観察

温湿度設定後、表面結露は加熱側から発生の有無を目視観察し、内部結露はセンサー等により判断します。



サッシの結露発生状況

【関連規格】

・ JIS A 1514 「建具の結露防止性能試験方法」